

石尾台中ブロック

母親委員会だより

平成 30 年 7 月 2 日発行

担当 石尾台小学校

早いもので、1 学期もあとわずかとなりました。日頃は、母親委員会の活動に対し、ご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、今年度の「石尾台中学校ブロック母親委員会」は、4 校 24 名のメンバーで活動を始めました。今年度も講演会、研修会への参加や、他校との情報交換などの活動を予定しています。そして、「母親委員会だより」を通して、皆様に活動報告をしてまいります。

1 年間よろしくお願いいたします。

1 学期の主な活動報告

【石尾台中学校 福祉講演会】 5月2日

社会福祉法人愛知育児院理事長 寺西 伊久夫先生をお迎えし、「いのちの輝きを求めて～あなたはあなたらしくあればいい～」との演題にて、ご講演いただきました。

講演の中で、先生自身 1 歳から 9 歳まで児童養護施設で過ごされ、その経験から親に恵まれなかった子のために施設を開設しようと思われたことを話してくださいました。そして現在、社会的養護の必要な子どもは全国で最低でも 45,000 人いることや、児童虐待の相談件数が年々増加していることにふれられました。

また、講演会に参加している中学生を前に、人との関係を築くためにはコミュニケーションが重要で、目を見て直接話をする事で誤解やトラブルが解決できること、SNS などの画面上のやり取りではうまくいかないこともあることを話されていました。「人と違っていい」「違うことを認めること」はとても大切であると。

最後に「人間」は「人」の「間」で生きています。それは隣の人とつながるということ。つなげる手を閉ざさないこと。そうして自分がつらい時には助けてもらい、誰かがつらい思



いをしているのを見かけた時は助けてあげる。簡単なことだがとても難しいと話されました。

今回講演を聞いて、普段の生活の中で家族と時間を共有し、コミュニケーションをとることとで、子どもたちへ「あなたらしくあればいい」ということを伝えていきたいと感じました。

【石尾台中ブロック母親委員会 研修事業】 5月22日

今回の研修事業は、市内の和菓子屋「松の家 道宗」の松浦 泉先生をお迎えし、和菓子『水ようかん』作りに挑戦しました。敷居の高いイメージの和菓子ですが、今回のレシピは、家庭でも気軽に楽しめるものを教えていただきました。

(材料)

粉寒天	15g
水	1000ml
砂糖	400g
小豆あん	1000g

<作り方>

1. 大きめの鍋に材料を全部入れ、小豆あんの塊がなくなるように混ぜ合わせる。
2. 強火で沸騰するまで焦げないように木べらでかき混ぜる。
3. 沸騰したら、かき混ぜながら氷水で冷やす。
4. 湯気が出なくなり(60度くらい)、とろみが出てきたら、タッパなどに入れ、冷蔵庫で冷やして出来上がり。

とても簡単にできるので皆さんもぜひご家庭で作ってみてください。小豆あんを抹茶あんに変えるなどアレンジも可能だそうです。また先生は、材料で一番大事なものは『愛情』だと話してくださいました。愛情をこめて作られたものが一番おいしいと。そのため材料ではあえて「ビタミン愛」と添えるようにしているのだそうです。ユーモアのある先生と母親委員の方々と和やかな雰囲気の中お菓子作りをしてとても温かい気持ちになりました。



今後の活動予定

- 10月17日 第2回石中ブロック母親委員会・研修事業（リンパマッサージ）
- 12月17日 市P連 第2回母親委員会運営委員会
- 1月11日 春日井市PTA研究発表大会 講演会
- 2月 8日 市P連 第3回母親委員会運営委員会
- 2月12日 第3回石中ブロック母親委員会
- 3月 1日 石中ブロック母親委員会だより発行